

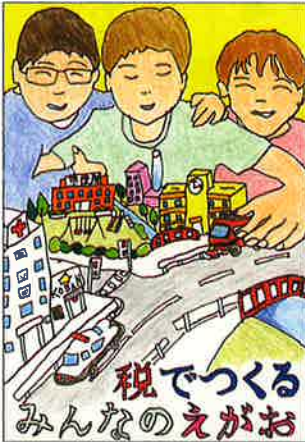
# 東法連ニュース

2022年  
(令和4年)  
4・5月号  
第425号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL : <http://www.tohoren.or.jp> Mail : [info@tohoren.or.jp](mailto:info@tohoren.or.jp)

東京都知事賞  
東法連女連協会長賞



東京国税局長賞  
全法連女連協会長賞



(右)【浅草法人会】 番澤実希乃さん (6年生)  
(左)【八王子法人会】 熊ノ郷公人さん (6年生)

東法連  
「税に関する絵はがきコンクール」  
入賞作品

東法連女性部会連絡協議会



あいさつする村野康司  
東法連女性部会担当副会長

あいさつする飯村早苗  
東法連女連協会長

優秀賞



(右)【豊島法人会】 宮本優剛さん (5年生)  
(中)【荏原法人会】 木村にこさん (6年生)  
(左)【雪谷法人会】 栗原杏さん (6年生)

優秀賞



東京都主税局長賞・優秀賞



東法連女性部会連絡協議会は、3月9日、全体連絡会議を京王プラザホテル(新宿)で開催し、87名が出席した。本年度は「東法

優秀賞



優秀賞



(右)【北沢法人会】 横山凜子さん (5年生)  
(左)【西新井法人会】 安藤華さん (6年生)

連、全法連女連協のトピックスについて」の説明からスタートし、各単位数女性部会の参加者と最新の情報共有を図った後、講演が行われた。講演終了後は、飯村早苗東法連女連協会長(本郷法人会常任理事)、村野康司女性部会担当副会長(東村山法人会会長)のあいさつに続いて、東法連女連協による令和3年度「税に関する絵はがきコンクール」の選考結果発表を行った。

**東京国税局長賞 — 浅草法人会推薦作品**  
**東京都知事賞 — 八王子法人会推薦作品**  
**東京都主税局長賞 — 豊島法人会推薦作品**

東京国税局長賞及び全法連女連協会会長賞には、浅草法人会推薦の番澤実希乃さんの作品、東京都知事賞及び東法連女連協会会長賞には、八王子法人会推薦の熊ノ郷公人さんの作品が選ばれた。また、優秀賞5作品のうち1作品を東京都主税局長賞とすることとしてお

催の第4回東法連女連協役員会において、東京国税局及び東京都主税局の法人会担当者や、役員、相談役、顧問らが選考委員となって行われた。また、専門家の立場か

り、豊島法人会推薦の宮本優剛さんの作品が選ばれた他、優秀賞には荏原、雪谷、北沢、西新井の各法人会から推薦された4作品が選ばれた。入賞作品の選考は、2月22日開催の第4回東法連女連協役員会において、東京国税局及び東京都主税局の法人会担当者や、役員、相談役、顧問らが選考委員となって行われた。また、専門家の立場から、東京都図画工作研究会顧問の辻政博氏が選考委員を務めた。なお、感染予防の観点から表彰式及び交流懇親会は中止とした。

**東京都内の47単体会が実施  
全応募件数約2万8千件**

本年度の絵はがきコンクールはやむを得ず実施できなかった会もあつたが、実施した東京都内の47単体会から東法連に応募があつた。単体会への全応募件数は約2万8千件に上つた。なお、選考対象の47作品は会場入口に掲示した。

**「税」を力点に高公益性の事業展開**

**令和4年度の事業計画・予算を審議**



あいさつする  
小林三三 会長

東法連理事 会を3月15日、明治記念館で開催し、令和4年度事業計画および予算について審議を行ない承認された。

令和4年度事業計画における活動の基本方針では、「コロナ感染症がいまだに収束しないため、

**東法連理事会**

活動に力点を置きながら、行政と連携した公益性の高い事業展開に努めるとともに、法人会活動の活性化のため、会員増強及び会財政の健全化についても一層力を注ぎ諸施策に取り組む。また、政府等が実施する各種コロナ対策支援等に関する情報提供を行う。」としている。

令和4年度予算では、ほぼ前

年度並みの、経常収益合計額約2億4千3百万円を年間予算としている。また、第10回通常総会は6月15日に明治記念館で開催することが承認された。

令和4年度予算では、ほぼ前



令和4年度事業計画・予算を審議する理事会

**「ポストコロナの政策構想」  
経済財政運営の在り方について**

**佐藤主光氏を招き税制講演会**



あいさつする  
青柳晴久 委員長



講演する  
佐藤主光 氏

東法連は3月10日、新宿の京王プラザホテルにおいて、一橋大学経済学研究科教授で、社会科学高等研究院医療政策・経済研究セン

講演する佐藤主光氏



熱心に聴き入る参加者

ター長で財政学と税制が専門の佐藤主光(もとひろ)氏を招き、税制講演会を開催した。

初めに青柳晴久委員長(四谷法人会会長)のあいさつがあり、その後、講師の佐藤主光氏から「ポ

ストコロナの政策構想・経済・財政運営の在り方について」と題し講演があった。参加者は各単体会

会長および税制委員、東法連税制事務委員などで、当日は人数制限を設け約50名が参加した。

### 令和4年度事業計画等を審議 単体会の広報活動に関する表彰を選考

広報委員会



あいざつする  
加藤和夫委員長  
令和3年度  
第2回広報委  
員会(加藤和  
夫委員長・  
青梅法人会会

長)が、3月1日全法連会館で開催され、令和4年度事業計画について審議し、その後、単体会の広報活動に関する表彰の選考を行なった。

令和4年度事業計画では、「法人会の知名度の向上、会員への会活動の周知、会員増強のための広報活動の充実」とともに、「一般に対しての税の啓発活動をはじめとする公益性の高い広報の推進に

努力する」としている。具体的な事業としては、引き続き「税を考える週間」や「確定申告期」に電車内広告、e-Taxなどのポスターの作成、パブリシティ活動などを行う。また、「アンケート調査システムの登録者増加に努める」としている。



事例発表を聴く広報委員会連絡協議会

### 単体会の広報活動表彰 芝、板橋、武蔵野の3法人会

単体会の広報活動に関する表彰の選考は、令和3年度は6会から応募があり、審査員である広報委員長、委員が行った。

その結果、芝法人会「広報動画インボイス制度の登録申請手続のお知らせ」、板橋法人会「税をテーマとした川柳コンクール」、武蔵野法人会「税に関する絵はがきコンクール全応募作品展示(女性部会)」の3会が表彰会に選ばれた。

表彰会に対しては、3月17日に開催された広報委員会連絡協議会

において、加藤委員長から表彰状の授与が行われた。

その後、欠席の芝法人会を除く、2会の事例発表が行われ、活動内容の詳細な説明があった。



表彰状を受け取る  
武蔵野法人会後藤慶太氏(右)



表彰状を受け取る  
板橋法人会工藤主税氏(右)

### 東法連全体の令和4年度事業計画を総括的に審議 全法連からの助成金総額は 昨年度とほぼ同額

総務委員会

令和3年度 について審議した。

令和3年度 第2回総務委員会(松本光史委員長・江東東法人会会)の基本方針(内容は理事会記事参

長)が、2月25日、全法連会館で開催され、令和4年度総務関連の事業計画に



あいざつする  
松本光史委員長

### 令和4年度事業計画を審議 厚生共益事業委員会との連携を一層強化

#### 組織委員会



あいさつする  
齊藤政二委員長

令和3年度 間を設けるとともに、会員の退会防止に努めながら、全会一丸となった組織的な会員増強を図る。また、会員増強月

長)が、3月2日、全法連会館で開催され、令和4年度組織関連の事業計画について審議した。事業計画では、「組織・厚生合同委員会」の開催など厚生共益事業

委員会との連携をより一層強化し各種施策の検討を進める。また、会員増強月

現在で約11万6千社、前年同月比で約3千9百社減少している。長期的に減少傾向が続いているが、減少幅は縮小傾向になりつつあることが報告された。

なお、会員数は令和3年12月末

現在で約11万6千社、前年同月比

で約3千9百社減少している。長

期的に減少傾向が続いているが、

減少幅は縮小傾向になりつつある

ことが報告された。

### 令和4年度事業計画を審議 公益事業活動は「税」を中心に行う

#### 公益事業委員会



あいさつする  
南山幸弘委員長

令和3年度 第2回公益事業委員会(南山幸弘委員長・豊島法人

会長)が、3月4日、全法連会館で開催され、令和4年度公益事

業関連の事業計画について審議した。

事業計画では、公益事業活

動は、引き続き税を中心として行

う。租税教育は、関係機関等と連

携して積極的に推進する。また、「

自主点検チェックシート」につ



あいさつする  
高橋利充委員長

員会(高橋利充委員長・練馬西法人会会

会館で開催され、令和4年度事業計画について審議した。

事業計画の具体的な施策として、福利厚生事業では、東法連独自の「福利厚生制度創設50周年キ

ャンペーン」実施

### 令和4年度事業計画を審議

### 「福利厚生制度創設50周年

### キャンペーン」特別表彰を実施

#### 厚生共益事業委員会

このほか、「地球温暖化対策報告書」提出をはじめとした環境対策事業、並びに職場の健康づくり

支援事業を東京都と連携して取り組むほか、引き続き公益事業活動

の充実を図るとしている。

「キャンペーン」特別表彰を実施するとともに、同

キャンペーン推進大会を8月3

日に開催する。

公益事業では、会員サービスの新規事業として、会計ソフト「奉

行シリーズ・弥生会計」の法人会

優待プランを導入することになった。

なお、福利厚生制度創設50周年